

広報

まちづくり情報誌

小田原

city of odawara public relations

12 2007
DEC
1日号



「大手門跡の鐘楼」
市民会館の南側、大手門跡の石垣の上にある鐘楼。この場所に移る前から300年以上も時を知らせています。鐘は、太平洋戦争中に供出されましたが、昭和28年に新たに作られました。
毎日、朝夕の6時の音として、そして除夜の鐘として、響き続けることでしょう。



以前の風景

錦通り入り口

錦通り入り口は北条ポケットパークに。周りの看板も改善が進み、穏やかな色彩になったまちなみと新たに植えた緑が、青く広い空に映えます。ゆとりと潤いが感じられる場所になりました。

小田原駅周辺のまちなみが美しく魅力的に

小田原駅東西自由連絡通路「アークロード」や駅前広場の整備で大きく変わった小田原駅周辺。

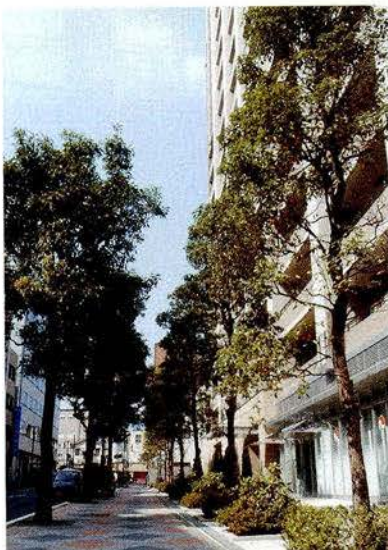
ランドマークとなる建物に加え、周りのまちなみも姿を整えつつあります。小田原駅周辺の「まちなみが美しい街づくり」の取り組み状況を紹介します。

問 まちづくり景観課 ☎33-1593



▲小田原駅東口

緑が増えた駅前広場。数年後にはボリューム感のある緑になるでしょう。



◀幸田口通り沿道

事業者が建物の壁面を後退させ、植樹を。隣接する歩道の街路樹と一体となって、緑の並木になりました。

美しいまちなみづくりのために

市では、平成17年2月に景観行政団体となり、平成18年2月に全国に先駆けて景観法に基づく景観計画を施行しました。これは、小田原らしい美しいまちなみづくりのための基本的な計画。建築物の色彩やデザインなどの基準も定めています。

また、屋外広告物も、昨年9月に市独自の屋外広告物条例を制定し、色彩やデザインの規制・誘導をしています。

潤いと安らぎを

小田原駅周辺は小田原の顔。市ではこの地区を景観上の重点区域と位置づけています。

より快適で魅力的なまちなみとなるよう、人々の視線が集まる場所に緑を増やしたり、オープンスペースを確保したりして、潤いやゆとりが感じられるようにしています。

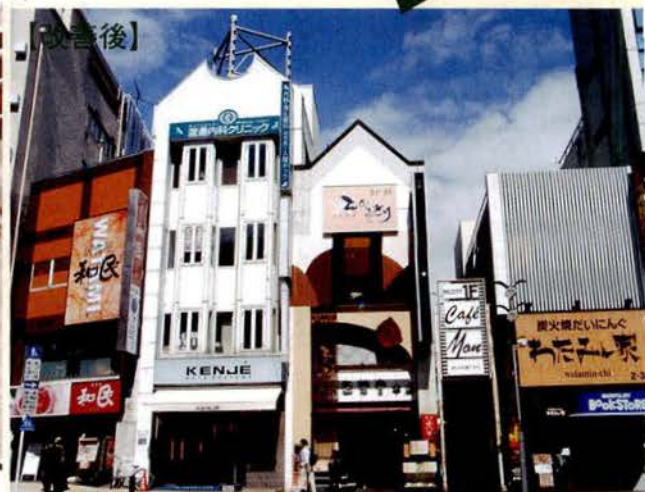
その一例が、錦通り入り口の証券会社跡地。ここは、小田原駅東口駅前広場、お堀端通り、中央通りの3方向からのアイストップ^(※)で、まちなみの印象を大きく変えます。

そこで、この場所を「ポケットパーク」として整備し、水と緑を配置しました。空が非常に広くなり、見通すと緑が目立つようになりました。

また、屋外広告物に派手な色彩は避け、建物と調和した色使いにする



【改善前】



【改善後】

北条ポケットパークの周りでは、縦長の屋上看板が外され、壁面看板は小さく、低く、穏やかな色彩になりました。



【改善前】



【改善後】

駅前広場に面したビルでは、テナントごとの広告の色使いも少なくなり、穏やかな色彩景観となりました。

穏やかな色彩景観に

ことで、にぎやかさの中にもまとまりが感じられるまちなみとなりました。

これまで、小田原駅周辺には派手な看板が数多く設置され、「城下町にふさわしくないのでは？」という声が多く寄せられていました。

そこで、屋外広告物条例を定め、ビルオーナーや看板の設置者に、より穏やかな色彩にしてもらうようお願いしてきました。協議と調整を重ね、ビルオーナーや看板設置者の皆さんの理解と協力により、小田原駅周辺の色彩景観は見違えるように変わりました。

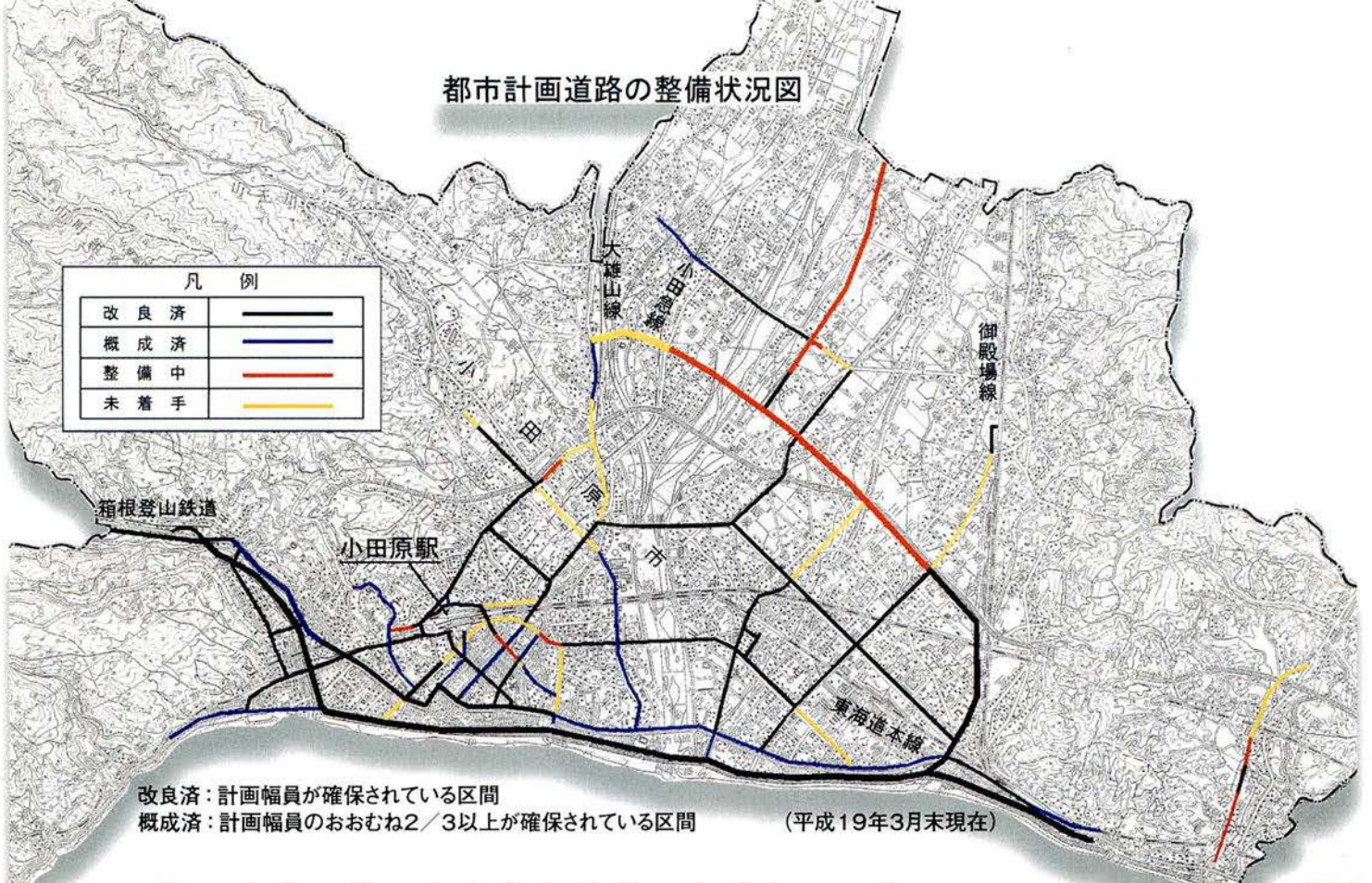
(※) 建築・景観用語で、見通しの正面に当たり、視線がそこで止まる位置・物のこと。

建物の増・改築、 看板の設置・改修の際は ご相談を

市では、美しいまちなみづくりのため、建築物のデザインや色彩、高さなど、まちづくりのさまざまなルールを定めています。

景観やまちなみづくりの相談窓口もありますので、建物の新築や増・改築、外壁の塗り替え、屋外広告物の設置や改修の際にはぜひご相談ください。

都市計画道路の整備状況図



ご意見をお寄せください

市都市計画道路見直しの基本方針(案)

なぜ、見直すの？

市内の都市計画道路の多くは、人口増加や交通量の増大などに対応するため、長期的な視点から決定してきました。

しかし、全国的に少子高齢化が進み、今後、人口の減少や低成長期に入ったことなど、都市を取り巻く社会経済の情勢が大きく様変わりすることが予想され、この変化に対応した計画にしていかなければなりません。これに合わせて市でも、都市計画道路の見直しを行い、より一層、重点化を図りながら効率的な整備を進める必要があるのです。

基本方針(案)は、どんなもの？

市には、32路線の都市計画道路があります。その整備状況は、3月末時点で、約75パーセント

主要な幹線道路である都市計画道路。市では、このうち、長期に未着手となっている道路の計画を見直すため、基本方針(案)を作りました。市民の皆さんにとって大切な道路。より快適なものになるよう、皆さんのご意見を募集します。

① 都市計画課 電話 331571 331579

はほぼ整備を終え、11パーセントが整備中ですが、14パーセントの道路は未着手のまま。

「市都市計画道路見直しの基本方針(案)」は、そのような計画を決定してから長い間未着手の道路をもう一度見直すため、将来の状況を見据えた基本的な考え方と手順を示したものです。

将来的にはどうなるの？

今後は、この基本方針を基に、計画の存続や廃止などの見直しを進めていきます。

そのためには、例えば、まち

づくり計画と整合したり、既存の道路を有効活用したりして、計画の必要性や事業実施時期の見込み、将来の交通量などを総合的に判断します。

市ホームページのほか、都市計画課、各タウンセンター、支所・連絡所にある基本方針(案)をご覧いただき、よりよいまちづくりを進めるため、多くの皆さんのご意見をお待ちしています。

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/>

【募集方法】

12月28日(金)まで(必着)に、都市計画課、各タウンセンター、支所・連絡所にある意見募集用紙に書いて、郵送、ファクスまたはEメールで
〒250-0855 小田原市都市計画課
Eメール toshikei@city.odawara.kanagawa.jp



こうなります。来年度からの

所得が減ったかたは申請を

一人一人の所得により、税額を決める
地方税の「市県民税」。今回の税源移譲
により増額となったかたも多いはずだ。
その一方、国税の「所得税」は、市県民
税が増加する分減額され、国と地方の税
額の合計は変わらないようになってい
ます。

しかし、その年の所得により税額が決
まる所得税に対し、市県民税は前年の所
得で税額を計算するため、会社を退職し
たなどの理由で所得が大きく減ると、所
得税額の減額による負担の調整ができな
いことがあります。

そこで、平成19年度分の市県民税に限
り、税源移譲が行われる前の税率で再計
算し、その税額まで減額する「経過措置」
を行うことになりました。

対象は、平成18年中は所得税が課税さ
れていたが、平成19年中の所得税が非課
税になったかた。該当するかたは、来年

市県民税

身近なところでよりよい行政サービスが行えるよう、
昨年の地方税法の改正で
国と地方の税金の割合を見直した「税源移譲」。
国への所得税が減り、
地方自治体への市県民税が増えました。
これにより、来年度からの
市県民税はどう変わるのでしょうか。

市県民税課 ☎33-1351

の7月1日から31日までに、今年の1月
1日時点で住所があった市区町村まで、
忘れずに申告してください。

住宅ローン控除も

これまで、住宅ローン控除は国税であ
る所得税のみが減額となっていました。
しかし、今回の税源移譲により所得税
額が少なくなったことから、住宅ローン
控除の額が所得税額を上回り、控除しき
れないかたが出てきてしまいます。

このような場合は申告により、所得税
で控除しきれなくなった部分を市県民税

からも控除できるようになりました。

対象となるかたは、平成11年から18年
までに入居し住宅ローン控除を受けてい
るかたです。平成20年1月4日から3月
17日までの間に、申告してください。

市民税課と税務署の窓口で、この控除
申告書を1月から配布します。

新たに地震保険料控除を

平成20年度から、地震保険料控除が新
設されます。地震保険料控除の対象とな
る保険料の二分の一相当額を、25,0
00円を限度に控除します。

所得税と市県民税の 申告

毎年、2月中旬から3
月中旬にかけて、市役
所2階ロビーや各支所
などで、申告会場を設
けます。
詳しい日程や場所は、
「広報おだわらいふ」
でお知らせします。

地震保険料控除証明書を確認申告書な
どに添付するか、年末調整をする勤務先
に提出してください。

また、長期損害保険料の一部は引き続
き控除しますが、短期損害保険料控除は
廃止になりました。

高齢者も現役世代と同じ負担に

平成18年度に「老年者非課税措置」が廃
止され、65歳以上のかたも、現役世代と
同様の制度を適用することになりました。

しかし、急激な税負担とならないよう、
平成18年度は税額の三分の二を減額、平
成19年度は税額の三分の一を減額してい
ましたが、平成20年度からは、この軽減
はなくなり、本来の所得に応じた市県民
税を課税し、その全額を納めていただく
こととなります。

税負担が増えたように感じるかも知れ
ませんが、ご理解ください。

「私はこの制度の対象になるの？」
「もっと詳しく知りたい」というかたは、
市民税課までお問い合わせください。

民生委員児童委員、主任児童委員 名簿

協議会名	担当	氏名	電話	協議会名	担当	氏名	電話	協議会名	担当	氏名	電話
山王 網一色	山王松原	花田昭恵		豊川	飯泉1区-1	廣川智子		酒匂	酒匂1区	安藤寛	
	山王西	日比野正治			飯泉1区-2	門松徹			酒匂2区・4区	坂田逸司	
	山王東	島田久恵			飯泉1区-3	門松恵子			酒匂3区・13区	磯崎一子	
	70区-1	鈴木敏子			飯泉2区	門松敏子			酒匂5区・15区	川瀬勝子	
	70区-2	岩田隆一			飯泉3区	門松式捷			酒匂6区	金沢幸子	
	70区-3	榎本和子			東成田(下)	湯本悦子			酒匂7区・14区	鈴木一郎	
	網一色-1	金親善学			東成田(上)・成和	栢沼千代美			酒匂8区-1	堀内勇	
	網一色-2	石井久恵			西成田	栢沼マサ枝			酒匂8区-2	中津滋	
	主任児童委員	多田千佳代			桑原-1	奥津昭枝			酒匂9区・10区	日下部透	
	主任児童委員	濱田里佳			桑原-2・富士見	加藤和子			酒匂11区	大沼一男	
下府中	下堀(東)	吉田好男		上府中	主任児童委員	山室秀子		片浦	酒匂11区・16区	鈴木真理子	
	下堀(西)	田辺昌洋			主任児童委員	栢葉ちか子			酒匂12区-1	鎌田信子	
	中里1区-1A	永井永一			高田別堀西	足立美和子			酒匂12区-2	木目田マリ子	
	中里1区-1B	原順子			高田別堀南	長谷川トキ子			小八幡1区-1・2区-2	大木雅子	
	中里1区-2	秋山洋子			高田別堀東	藤原滋子			小八幡1区-2区-1	寺島美枝子	
	中里2区	渡邊洋子			上千代-1	杉山輝雄			小八幡3区・4区	鈴木修一	
	矢作(下)	星崎敦子			上千代-2	田邊淳子			小八幡5区・6区	譲原絢子	
	矢作(上)	田中美恵子			上原	富田麻里			小八幡8区	鈴木恵美子	
	南鴨宮1区	大川雅庸			下千代	小塩千恵			小八幡9区・10区	田中啓子	
	南鴨宮2区-1	細見宏一郎			永塚-1	木村絹代			主任児童委員	平塚幸夫	
	南鴨宮2区-2	坪木勇			永塚-2	田辺紀子			主任児童委員	島津三喜子	
	南鴨宮3区	西村貞夫			東大友	飯田強		曾我	石橋	山岸輝雄	
	南鴨宮4区	辻久夫			西大友	松嶋克夫			米神	松本公子	
	南鴨宮5区	平川幸子			延清	伊東たか子			根府川	山本由美子	
	鴨宮2区-1	酒井絹江			主任児童委員	石井律子			江之浦	高橋卓也	
	鴨宮2区-2	尾崎徹			主任児童委員	飯山和世			主任児童委員	高橋昭子	
	鴨宮3区	川久保節子		下曾我	曾我原	岩崎トミ子			主任児童委員	海野みち子	
	鴨宮4区-1	伊藤一彦			曾我谷津	長谷川悦子			上曾我・曾我大沢	荻田俊道	
	鴨宮4区-2	杉本英子			曾我岸・曾我山岸	浅海弘子		橘南	中河原・明月・山岸	枝野早苗	
	鴨宮5区-1	二見壽一			曾我別所	穂坂欽也			下大井	澤驥三郎	
	鴨宮5区-2	井島正昭			曾我神戸	竹下啓子			鬼柳	勝間田岩男	
桜井	大道	二見則子			主任児童委員	佐宗昌子			春木・籠場	田中時子	
	主任児童委員	大野淳子			主任児童委員	小泉由利子			花里	平澤長門	
	主任児童委員	井ノ口幸子		国府津	主任児童委員	亀田裕三			主任児童委員	本多操	
	寺下・浅原	近藤絢子			国府津1区・2区	星野明美			主任児童委員	板垣文子	
	高河原-1	岩田日出夫			国府津3区・4区	川瀬喜一			西1・2区・JRアパート	椎野尚	
	高河原-2	高久明美			国府津5区・6区	神尾彰野			中宿	石塚洋子	
	河原庭	秋山恵美子			国府津7区	和田典子			向原	遠藤芙美枝	
	西之庭・新屋敷	安達茂			国府津8区	大川紀江			町屋	石塚八重子	
	柳町・清流荘	山縣好子			国府津9区	尾上翼			押切・羽根尾	小澤安子	
	東栢山学校前(東)	窪田きみ			国府津10区-1	宮原育子			主任児童委員	富瀬一枝	
	東栢山学校前(西)	長崎民夫			国府津10区-2	鈴木登志子			主任児童委員	長谷川治代	
	東栢山城北-1	大庭洋一			国府津11区-1	山田和子		橘北	中村原1区・5区	飯田栄子	
	東栢山城北-2	橋本智恵子			国府津11区-2	長谷川弥生			中村原2区	浪岡光信	
	東栢山道下	小澤治枝			国府津11区-3	下川武子			中村原3区・6区・7区	板東久代	
	東栢山中の町	立石丈雄			国府津12区	石井光子			小船1区	小嶋清	
	東栢山道上	小松敏男			国府津13区・14区	和田幸夫			小船2区・山西	佐藤一夫	
	西栢山(東)	米山立子			国府津15区・19区	小林恭一			小竹下・坂呂・打越・脇・明沢	河口道男	
	西栢山(西)	安藤邦子			国府津16区	相良喜代子			上町・沼代	安藤輝彦	
	弥生-1	新井多美江			国府津18区	矢島ケイ子			橘団地一般住宅	加藤嘉彦	
	弥生-2	伴野三朗			主任児童委員	小林啓子			橘団地共同・若葉台	水嶋晃	
	主任児童委員	神保俊子			主任児童委員				さつきが丘・湘南橘台	渡辺正通	
	主任児童委員	渡邊裕美							主任児童委員	志澤真由美	
									主任児童委員	阿部由美子	

ヒルトン小田原リゾート&スパが「ワールド・トラベル・アワード」の「ジャパンリーダー・ディング・スパ・リゾート賞」を3年連続で受賞しました。

この賞は、世界の旅行・観光業関係者によって選考される、世界で最も権威のある賞として知られています。

そこで、この快挙を記念して、市民優待特別キャンペーンを実施します。12月の毎週日曜日はクリスマスイベントも開催中。

この機会に世界が認めたスパリゾートを体験してみませんか。

ヒルトン小田原リゾート&スパが ワールド・トラベル・アワード 3年連続受賞!

～受賞を記念して市民優待特別キャンペーン実施～

企画政策課 ☎33-1379

ヒルトン小田原リゾート&スパ ☎29-1000

<http://hilton.co.jp/odawara>

12月1日からの民生委員児童委員269人、主任児童委員49人が決まりました。民生委員児童委員、主任児童委員は、地域内のいろいろな福祉問題の最も身近な相談相手。皆さんの悩みなどに、的確なアドバイスをしてくれます。プライバシーを尊重し、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。 ☎福祉政策課 ☎33-1863

協議会名	担当	氏名	電話	協議会名	担当	氏名	電話	協議会名	担当	氏名	電話
緑	1区-1	佐野都		足柄	37区-1	三宅恵鐘		富水	新屋-1	村越弘	
	1区-2	中井敬子			37区-2	野島千津子			新屋-2	木村幸枝	
	2区-1	山崎叔子			主任児童委員	出野正一			府川	矢ヶ村直廣	
	2区-2	古川正夫			主任児童委員	青柿節子			久所	井上奈美子	
	3区	山口正隆			寺町-1	薦野明雄			仲沢	山口ひさ	
	浦町	関野フミエ			寺町-2	小林節恵			北ノ窪-1	木村栄子	
	4区	田中省次			荻窪-1	府川昌一			北ノ窪-2	押田房枝	
	5区	大川定章			荻窪-2	田中力三			上清水新田	佐藤隆三	
	竹花	奥津朗弘			荻窪-3	本多美恵子			下清水新田	岩田紀孝	
	銀座	高梨保夫			荻窪-4	久保恒明			穴部-1	松谷いづみ	
新玉	主任児童委員	向山研一		芦子	下谷津	高田良子		久野	穴部-2	山岡武彦	
	主任児童委員	池田法枝			中谷津	柏木八重子			穴部新田	木村誠行	
	台宿・大工町	黒柳喜昌			上谷津	藤田容子			主任児童委員	齋藤和子	
	9区	須山晴夫			入谷津	江島敏子			主任児童委員	大日向由紀子	
	10区	田口正道			池上-1	市川初江			宮本-1	眞嶋敏子	
	11区	石田翠			池上-2	府川正子			宮本-2	高井幸子	
	12区	中島秀子			主任児童委員	岡部和江			宮本-3	久保寺征一	
	13区	澤地あけみ			主任児童委員	田中眞理子			坂下-1	多田幸雄	
	14区	山崎郁子		二川	井細田1区-1	別生憲一			坂下-2	松浦正	
	主任児童委員	藤澤清美			井細田1区-2	瀬戸麗子			京福台・北久保	神山玲子	
万年	主任児童委員	山崎由紀子			43区-1	内藤美幸			下宿-1	江木和子	
	15区	菊地洋一			43区-2	永田久美子			下宿-2	辻美智子	
	16区	石黒省二			44区-1	長井和子			中宿	初瀬川洋興	
	17区	中島庸允			44区-2	久保田恵子			星山	掬川光美	
	18区	石田玲子			44区-3	野瀬侑子			中久野	大塚さとみ	
	19区	加藤マツエ			グリーンタウン	種村邦子			留場・坊所	佐藤豊二郎	
	20区-1	泰田幸枝			主任児童委員	横山孝之			三国・欠ノ上	小石川美津代	
	20区-2	宮本純		東富水	蓮正寺第1南	津田仁			船原・諏訪原・和留沢	一寸木昭司	
	主任児童委員	山田昭子			蓮正寺第1北	齊藤義博		大窪	主任児童委員	新保ヤヨビ	
	主任児童委員	和田真理			蓮正寺第2	西條征英			主任児童委員	山田悦子	
幸	21区	田近公榮			蓮正寺第3	渡邊治子			58区	田島昭子	
	22区	藤間敬子			蓮正寺第4	磯崎伸子			59区-1	内田京子	
	23区	尾上弘美			蓮正寺第5	木村晃一			59区-2	矢吹昭子	
	24区	鈴木美知子			堂田駅前・蓮正寺住宅	塚田正子			60区	八木下園江	
	25区	鍋木秀子			堂田中央	澤地松次郎			61区-1	伊藤由紀子	
	26区	瀬戸節子			霞ノ瀬・狩川	鈴木多美子			61区-2	岩瀬美子	
	27区-1	塩坂チヨウ子			堂生会-1	舟木弘幸			62区-1	秋山和恵	
	27区-2	深水美枝子			霞田・堂生会-2	山中鈴恵			62区-2	秋山良	
	主任児童委員	石川啓子			飯田岡東	神昭子			63区	森川米子	
	主任児童委員	相田春子		富水	中曽根-1	飯田ヨシ子		早川	64区	秋山悦子	
十字	28区	五十嵐博			中曽根-2	佐藤時代			主任児童委員	山田信子	
	29区	小野美代子			中曽根-3	諏訪部絹恵			主任児童委員	川向由紀子	
	30区	目良幸子			堀之内東	酒口松男			木地挽-1・2	鈴木洋子	
	31区	杉崎良介			堀之内中	岩崎臣男			木地挽-3	小野利枝	
	32区東	風間和子			堀之内西	内田和子			木地挽-4	下田勝也	
	32区西	吉田さみ子			主任児童委員	石坂照子			早稲田	伊藤初恵	
	主任児童委員	小西道子			主任児童委員	石井恵子			向口	青木康江	
	主任児童委員	京増ふく江			飯田岡本村	橋本尚信			西組	鈴木節子	
	33区・セントラルハイツ	瀬戸昌子			飯田岡若宮	高橋しのぶ			中組	青木祐伸	
足柄	34区	込山章江			飯田岡飯中	内田敏子			東組	露木弘子	
	35区	萩原一夫			飯田岡楠	中村毅		早川	主任児童委員	相原久花	
	36区-1	山田敏夫			柳新田	渡邊みどり			主任児童委員	佐藤直美	
	36区-2	柳川照子			小台	市川昭維子					
	36区-3	松下正久			池田	中野桂子					

市では、ヒルトン小田原リゾート&スパの財産貸付収入の一部を、市民の選択により優先順位をつけて重点配分する予算に活用しています。

※市民優待利用には運転免許証、健康保険証などの身分証明書か、ヒルトン小田原リゾート&スパで発行する市民優待カードの提示が必要です。

期間
12月1日(土)～
平成20年1月31日(木)
(ただし、12月29日～1月3日は除く)

対象
バーデゾーン(スパ・サウナ・25mプール)

料金
大人1,500円(入湯税込)、小人700円



どのようなことが実現すれば、あなたの生活の満足感が高まりますか？

「市民生活満足感指標」を作成します

市では、市民の皆さんとコミュニケーションを取りながら、生活の実感に合った「市民生活満足感指標」を作り、市の施策や事業の成果目標として取り入れます。

行政経営室 331305

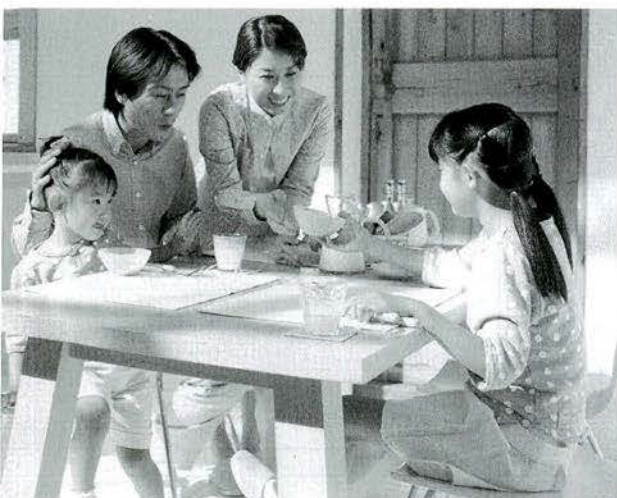
「市民生活満足感指標」って？

「市民生活満足感指標」は、どのようなことが実現すれば、市民の皆さんはより生活が豊かになったと感じて満足度が高まるのか、そのために、行政がどのような役割を果たすことを期待しているのか、を示すものです。行政の視点からの統計的なものではなく、皆さんの生活実感に合ったものを選び、できるだけ数値化して、市の施策や事業の成果目標にしていきます。

今年度は、毎年行っている市民満足度・重要度調査で、「重要度が高く、満足度が低い」11の事業分野（防災・防犯・市立病院・道路整備・高齢者福祉・子育て支援など）の指標を作ります。

皆さんと市職員との意識のギャップを解消

市では、平成14年に行政改革大綱「おだわら改革宣言2002」を策定し、「市民満足度の向上」と「行政の効率化」を軸に、行政改革を積み重ねてきました。市民3,000人を対象に実施してい



めの事業を「部局長の事業マニフェスト」として公表したりして、市民満足度の向上を目指してきています。

しかし、「事業分野」という大きな枠で満足度を把握しても、具体的な個別の事業の実施段階では、市政への市民の皆さんの感覚と市職員の認識の間にギャップがあること、また、行政内部でも横の連携が不十分なことから、事業が市民満足度の向上に十分に結びついていない場

合もあります。

指標は、市民の皆さんの市政への要望を、具体的な形で明確にし、皆さんと市職員が相互に理解したうえで事業の成果目標を定めることで、市民感覚と市職員との認識のギャップをなくするためのものです。

指標は

「市民が選ぶ事業の成果目標」

指標は、まず、子育てや福祉など市民生活に密着した分野の関係者で構成する検討委員会で候補を作り、約3,000人の市民へのアンケートで、候補の中から選択、補足します。その結果を基に、委員会での専門的な検討を加え、最終的な指標を決定します。

また、市政への市民の皆さんの要請は、社会情勢の変化に応じて変わっていくという前提で、皆さんに確認しながら、定期的に指標の見直しを行います。

このように、市民の皆さんとのやりとりによって定める指標は、施策や事業に組み入れることになりますので、「市民が選ぶ事業の成果目標」といえます。

城址整備秘話

文 小澤良明

「象のウメ子に頭から水をかけられましてねえ。わかるんですかねー」。先日訪れた「九州国立博物館」での三輪館長ののつけからの言葉である。

「元氣な頃、文化庁にいましたね。昭和四十年代でした。関東の一大名城である小田原城址の史跡純化に取り組もうということになりました。当時は城址内に学校や野球場、動物園、遊園地まで、いわば何でもありの状態でしたから。どこの国史跡の中にも、当り前のように公共施設や何かが混在していた時代で、これ等を排除する道筋をつけませんと、全国の史跡の復元整備が進まない状況だったんです。国の強い姿勢や考え方を示すという意味で小田原が標的になったんです。文化庁全体が燃えていましたよ」「T助役とは何回も何回もやり取りしました。でも市の姿勢が固くてねー。弱りましたよ。懐かしいですねえ」「文化庁という国の官庁がこの小田原城事件をキッカケに真の動きを始めたんです。史跡内純化へ向っての確固とした国の意志が全国に喧伝され、地方自治体の理解も進み、ようやく徐々に史跡の復元整備が進むようになったんです」

飾らないトツ／とした口調

る「市民満足度・重要度調査」の結果を、予算や人員などに反映したり、「市民が選ぶ予算の使い道制度」としてヒルトン小田原リゾート&スパの貸付収入を活用し、市民税の約1%に当たる約1億円を市民の皆さんが直接選んだ事業分野に重点配分したり、不満の理由を解消するた



指標の作成は、今まで市が行ってきた「市民満足度」を尺度にして進めてきた市政モデルのいわば最終工程です。市では、指標の作成により、互いの認識の共有が進み、市民の皆さんの市政への共感と信頼が高まることで、市民満足度が向上することを目指しています。

おだわらネットサナ

「おだわら住民OBネットワーク」がスタート

～活力あるまちづくりプロジェクト～

文化交流課 ☎331703

少子高齢化が進む中で、都市や地域の間で競争が激しくなっています。市でも、平成11年より人口が減少し続けてきましたが、昨年より増加に転じ、訪れる人も増加しました。この傾向をこれからも確保していく必要があります。そのためにも、小田原で暮らし、育ち、学び、遊び、楽しんだ人々たちによる「おだわら住民OBネットワーク」を、12月1日からスタートします。

小田原がふるさとの人たちは、小田

原のまちづくりにかかわり、また、小田原を知る人々たちです。そのような人々に、移り住むことを考える際には小田原を候補に入れていただいたり、小田原を訪れていただいたり、または、知り合いのかたに声をかけていただいたりするのが「おだわら住民OBネットワーク」。

外から見た小田原について、貴重なご意見をいただくことも期待しています。

市民の皆さんの生活満足感が向上し、訪れる人にとって魅力あるまちづくりを



速度を上げて進めるために、このネットワークを作り、活用していきます。そのために皆さんにも、以前住んでいた、勤務していた、学校に通っていたなど、小田原にゆかりがあり、現在ほかの街に住んでいるかたにパンフレットを送るなど、ご協力をお願いします。

どうすればいいの：

- ①支所・連絡所などの市の窓口
にメッセージパンフレットと封筒を用意しています。小田原にゆかりや興味のあるお知り合いのかたに、自由にお送りください。窓口に預けていただければ料金はかかりません。自筆のメッセージなども同封できますので、幼なじみに手紙を書くような軽い気持ちで協力ください。
- ②高校の同窓会など、ご協力いただける団体のかたはご連絡ください。特に、団塊の世代のかたは大歓迎です。

で語りかける三輪館長の話は、全国史跡整備市町村協議会の会長でもある私にとっては思いもかけない衝撃的な内容だった。私達の小田原城址が、国の文化財保護行政の新しい時代を画す、それこそ歴史的な舞台となった、出発点となった、という事実を、当時の文化庁の実務的な責任者で、現在では我が国のその道の泰斗から直接伺って、肌の粟立つような感銘を覚えたのである。



今年、象のウメ子の還暦の祝いが賑やかに開催された。冒頭の三輪館長への水かけが、ウメ子の歓迎のあいさつなのか、城址外移転話への抗議行動だったのか定かではないが、三十数年を経た今でも彼女は矍鑠としてそこにいる。

遅々とはしているが史跡内不適格施設は計画的に逐次移設、が本市の現在の城址整備の基本方針である。三輪館長の話に心は千々に乱れ、悩ましい限りであるが、市民のニーズもあり如何ともしがたい。

地域の資産であると同時に国家国民の宝物である国指定史跡の復元整備は、今も尚、全国諸々で難題を抱えながらも、多くの関係者の使命感、情熱と共に誠実かつ着実に進められている。

おだわら
情報

地震に強い学校づくりを目指しています

◎教育政策課 ☎331677

災害時の避難場所 小・中学校

市内にある公立の25の小学校と12の中学校。教育の場として小・中学生が日中を過ごすことはもちろん、地震など災害が起きてしまったときの広域避難場所として、地域の皆さんも利用します。

先日、県西部を震源とする地震が発生し、本市でも震度5弱を記録しましたが、未明に起きたことも幸いし、大きな被害はありませんでした。市内の学校施設のほとんどは、子どもの人口が急増した昭和40年代から50年代前半に建てたもの。だから「もし、子どもたちが学校にいるときでも大丈夫なの?」「地震が起きたら本当に避難できるの?」という声をよく耳にします。

進む耐震工事

ある程度の地震があっても建物が使えるように考えられている耐震基準。大きな地震のたびに基準が見直され、現在の建物に適用されるのは昭和56年に定められた基準です。教育委員会では、皆さんの不安を少しでも解消できるよう、この年以

小田原市の学校の耐震化の状況 (平成19年11月1日現在)

学校名	校舎	体育館
小学校		
三の丸	済	済
新玉	済	済
足柄	済	済
芦子	済	済
大窪	済	済
早川	済	済
山王	済	済
久野	済	済
富水	済	済
町田	済	済
下府中	済	済
桜井	済	済
千代	済	済
下曽我	済	済
国府津	済	済
酒匂	済	済
片浦	済	済
曾我	済	済
東富水	済	済
前羽	済	済
下中	済	済
矢作	済	済
報徳	済	済
豊川	済	済
富士見	済	済
中学校		
城山	済	済
白鷗	済	済
白山	済	済
城南	済	済
鴨宮	済	済
千代	済	済
国府津	済	済
酒匂	済	済
片浦	済	済
泉	済	済
橘	済	済
城北	済	済

済…耐震性がある、または補強工事が完了している学校

未…耐震化していないため、平成20年度、21年度に補強工事などを計画している学校

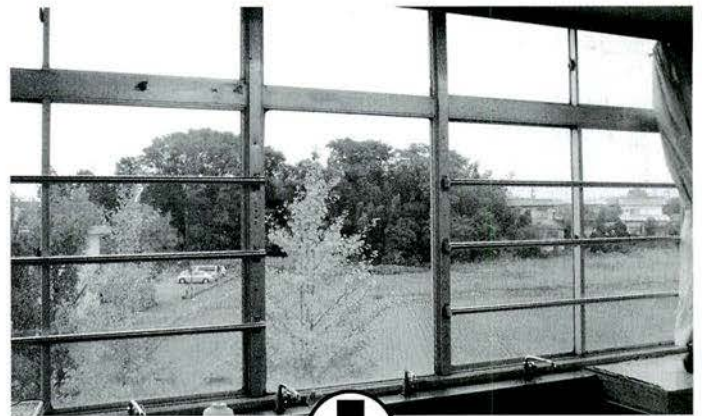
前に建てた学校を中心に、地震に強い、安全な学校となるよう、耐震診断と耐震補強の工事を進めています。耐震診断は、この年以前に造った建物が現在の基準でも地震に耐えられるかを調査すること、そして、耐震補強工事は、調査結果を基に、どうすれば地震後でも安全に使えるかを検討して、実際に補強することの意味しています。

今年の6月には、国が全国の公立小・中学校施設の耐震改修状況を発表しました。

耐震診断実施率の全国平均は、89・4パーセント、県平均では98・9パーセント、市は100パーセントとすでに診断を終えています。

一方で、耐震化率の全国平均は、58・6パーセント、県平均は89・0パーセントでした。市では今年度も、子どもたちのいない夏休みを中心に、二つの小学校で改修工事を行い、耐

震化率は、88・5パーセントとほぼ県平均と同じです。これから、一日でも早く市内の全学校施設の耐震化を完了できるように、順次、整備を進めていきます。



耐震補強工事で鉄柱が取り付けられた窓。外の景色は見づらくなったが、地震には格段に強くなった。

こころの病気を、ご存知ですか

12月は障害者福祉月間

問 障害福祉課 ☎ 33 1 4 6 7

身体の病気と違い、本人はもちろん周りの人にも気づきにくい「こころの病気」。同じくらしいのストレスでも、全く平気な人もいれば、病気にかかる人もいます。代表的な病気「統合失調症」は100人に1人がかかるという推計され、ごく身近な病気の一つです。

こころの病気になるかどうか、かかったときの重さは、人それぞれです。ストレスが相当大きくても、周囲の支えがあり、適切な休養や対処があれば、病気は軽くて済みます。

また、もし病気になってしまったら、家族の負担を減らせるよう、市でもさまざまなサービスを用意しています。次に挙げるものはほんの一例。こころの病気になってしまった

と悲観せず、お気軽にご相談ください。

自立支援医療制度

精神科の病気で、病院や診療所に通院する際の医療費の一部を助成するものです。「医療受給者証」の提示で、指定医療機関などでの自己負担額は、保険診療分の10パーセントになります。

※ただし、所得による上限額あり。

精神障害者保健福祉手帳

精神の障害で長期に日常生活や社会生活に制約があるかたに交付し、一定の精神障害の状態にあることを証明し、福祉的なサービスを受けやすくなります。障害の等級は1級から3級までです。

「こころの健康ふれあいフェスタ」開催

日時 平成20年1月20日(日)9時～16時30分
内容 ●講演会(13時30分～16時)

場所 市民会館

演題 うつ病を理解する

講師 俳優・萩原流行さん、摩術美さんご夫妻、市内の精神科医
※講演会のみ事前申込制。はがきに、住所・氏名・電話番号を書いて、〒250-8555 小田原市障害福祉課へ郵送。

●市内事業者の展示と販売、個別相談や統合失調症疑似体験など

温室効果ガスを減らしましょう

12月は地球温暖化防止月間

問 環境政策課 ☎ 33 1 4 7 3

地球温暖化の影響や被害が、新聞記事やニュースで毎日のように伝えられています。

日本は京都議定書により、2008年から2012年にかけて、温室効果ガスの排出量を1990年と比べて6%削減することを世界に約束しました。しかし、平成18(2006)年度の温室効果ガスの総排出量は1990年から6.4パーセントも増加してしまいました。

特に、私たちの日々の生活で排

出される温室効果ガスが増加しています。私たちに今何ができるのか、考えてみましょう。

まずは環境家計簿

電気、ガス、水道、ガソリン、灯油など、家庭でエネルギーを使うことで排出される二酸化炭素(温室効果ガス)の量を確認することで、無駄なエネルギー使用を減らし、家庭からの温室効果ガスの排出を減らしましょう。

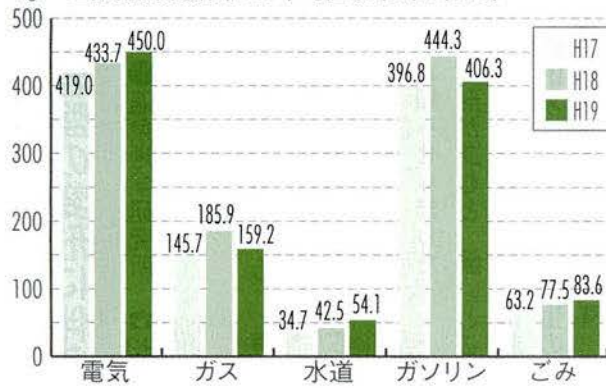
ノーカーデーを実践しましょう

現代の便利で豊かな生活に欠かせない自動車。

しかし、地球温暖化対策の観点から見れば、自動車は多くの温室効果ガスを排出します。会社への通勤や近くのコンビニエンスストアなどへの買い物は、公共交通機関や自転車の買い物は、公共交通機関や自転車の徒歩で行きましょう。これがとても身近な地球温暖化対策になります。

また、自動車を運転するときは「急加速、急発進をしない」「アイドリングストップ」など、地球に優しい「エコドライブ」も心掛けてください。

市環境家計簿実施世帯の夏期(7月～9月末)項目別二酸化炭素排出量の平均値(1世帯当たり)



おだわら
情報

地域の情報交流を進めて住みやすいまちに

～早川商工振興会と橘商店会の活動～

問 産業政策課 ☎ 33 1 5 1 1

長年、地域の皆さんの暮らしを支える「まちの顔」として親しまれてきた商店街。

最近では、地域の安心・安全を担う組織として、また、地域コミュニティの核として、さまざまな地域活動の支援に乗り出しています。

早川商工振興会では、小田原特産のかまぼこやみかん、小田原ちようちんなどを題材に、商店街や学校、



自治会や老人会など、さまざまな地域団体の情報が入った掲示板を設置しました。

これは、商店街のコミュニケーション機能を有効に活用し、積極的に情報を提供して、顔と顔の見える関係を作り出し、安全で住みやすいまちづくりを進めようというものです。

また、隠れた名店やおいしい飲食店などをたどる「探索マップ」を作るなど、地域が商店街を核として新しい魅力を探し出し、地域への愛着を育てる試みを進めています。

一方、橘商店会では、地域のコミュニケーションを支援する「みんなのけいじばん」設置事業をはじめ、会員の店舗が地域を訪れるかたの立ち寄りどころになったり、住民の憩いの場になったりするように、まちの駅、事業に取り組むほか、店主自らが料理教室の講師を務める「男の料理教室」を開くなど、さまざまな事業を展開しています。

各地域の商店街でも、地域の安心・安全を担いながら、さまざまな活動を通して地域住民と顔の見える関係を築き、住みやすいまちづくりを進めています。

おだわら
情報

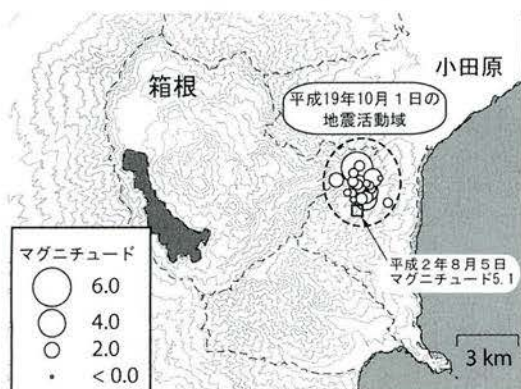
防災ひとくちメモ 岩盤の変形に伴う地震の発生

問 温泉地学研究所 ☎ 23 3 5 8 8

南関東地域は、フィリピン海プレート運動という大きな力で、地盤が北北西—南南東方向に少しずつ縮んでいることを広報おだわら6月1日号でお知らせしました。

岩盤の変形が進むと、弱いところでは中小規模の地震がしばしば起きます。例えば、7月24日発生のマグニチュード4.4の地震（小田原 震度3）や本市で震度5弱を記録した10月1日発生のマグニチュード4.9の地震が、これに当たります。

10月1日の地震は、本市と箱根町との境界付近、深さ約13キロメートルで発生しました。最大震度は、箱



だ円破線内が、10月1日の地震（最大の○印）とその余震分布。矢印で示した□印が平成2年8月5日の地震で、10月1日の地震活動域とはほぼ同じ場所で発生していたことが分かります。

根湯本で震度5強。深夜の発生でしたが、多くのかたが気づいたようです。発生後24時間以内に、人には感じない小さな地震も含めると36回の余震が起きました。

この地震は、マグニチュード7クラスと想定される「神奈川県西部地震」のエリアで発生したため、住民のかたから引き続き大きな地震が来るのではないかとという問い合わせがありました。余震活動は2日目以降ほとんどなくなり、ほかの地殻変動観測データにも異常な変化はありませんでした。

また、この付近では、人にはほとんど感じない小さな地震がたびたび発生し、平成2年8月5日にもマグニチュード5.1の地震が起きました。このことから、10月1日の地震が直ちに県西部地震に結びつくとは考えていませんが、想定される地域なので今後も注意していく必要があります。

なお、10月1日のような比較規模の大きな地震活動は、温泉地学研究所のホームページで余震活動状況などをお知らせします。
<http://www.onken.odawara.kanagawa.jp/>

おだわら
情報

伝統の技術を次代へ

～着々と進む小田原漆器木工の后继者の育成～

問 産業政策課 ☎ 33 1 5 1 5

国の伝統的工芸品に指定されている小田原漆器。時代の流れとともに、その作り手が減ってきています。

そこで、漆器の木地づくりの技術を後世に伝え、さらに発展できるように、地元の伝統工芸士や、県の工芸技術所の職員が講師になり、次代を担う後継者を育成しようと、受講者を募集しました。

多くの希望者の中から選ばれたのは、市内出身の大木淳さんと、兵庫県出身の鈴木友子さん。9月から研修を開始して約3か月。二人は、それぞれの心情を語ってくれました。



「難しいことは覚悟していました。まだ思いどおりにはいかず、悩みながら取り組んでいます。自分の調子のいいときと悪いときがあつて、上達しているかどうかは分かりませんが、気持ちには充実しています」と力強く語る大木さん。

鈴木さんは、「地元のろくろ技術者さんを見学して、心構えはしてきただけで、思っていたとおり、やはり難しい。やっていたいと思う日と不安になる日との繰り返しですが、刃物作りではコツをつかめてきたかな」と手ごたえも感じているようです。

講師の一人で伝統小田原漆器協同組合の大川和美さんは、「今は何度も繰り返しながら経験していくことが大事。思うように削れるようになれば面白みも感じられるからね。とにかく、二人とも一生懸命でうれしいし、これからも頑張ってもらいたい」と期待感をにじませます。

今までとはまったく違った世界に飛び込み、戸惑いや悩みは尽きないでしょうが、将来の小田原漆器のろくろ技術を担う後継者を目指し、平成22年3月の研修終了まで頑張れ、大木さん、鈴木さん！

おだわら
情報

正確な計量は生活の基本です

～計量器の有効期間切れや定期検査の受け忘れにご注意を～

問 産業政策課 ☎ 33 1 5 1 1

お店で食べ物を買うときの目安になる重さや、毎月の電気、ガス、水道の使用量。取引や証明のための計量器は、法令で正確さを守ることになっています。

そこで、はかりや分銅などの質量計、タクシメーター、水道や燃料油、ガスなどを量る体積計、電力量計など、18種類の特定計量器には規制が

あり、法で決められた検査や製造方法を守れば、「検定証印」や「基準適合」が表示され、その正しさを裏づけています。

このうち、特に電気、ガス、水道のメーターやガソリンスタンドの燃料油メーターなどは、検定制度で有効期間を設けて精度や性能を保証し、これを超えて使うためには再度、検定を受けて合格する必要があります。家庭にあるメーターにも有効期間が表示されているので、一度確認してみましょう。

また、商店などの店頭のはかりは、正確性が信頼できる検定証印や基準適合表示のあるものを使いましょう。そして、2年に一回、定期検査を受けてください。

なお、有効期間の過ぎたメーターや、定期検査を受けていないばかりなどを使い続けると法令違反になりますので、ご注意ください。



基準適合表示

定期検査済証
19年以降

検定証印

定期検査済証
18年以前

「おわびと訂正」

広報おだわらいふ11月15日号の健康コーナー「高齢者インフルエンザ予防接種」の記事中、重い障害のあるかたの対象年齢は、正しくは「60歳以上65歳未満」です。おわびして訂正いたします。

12月29日(土)～1月3日(木)の期間は、市の一般業務はお休みします



年末年始の市役所業務

12月25日(火)は窓口延長サービス実施日ですので、市役所2階の市税総務課、資産税課、市民窓口課、福祉政策課(国民年金担当)、高齢介護課、保険課は、19時まで業務を行います。

職員課 ☎33 1241

戸籍・住民票関係

出生・死亡・婚姻などの戸籍に関する届け出、斎場の予約、埋・火葬許可などの申請は、休み中でも守衛室(市役所1階)で受け付けます。

1月5日(土)・6日(日)に、マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口で身分証明書・税証明の交付を希望されるかたは、1月4日(金)15時までに、市民窓口課または、資産税課へ電話予約が必要です。

また、1月5日(土)に、国府津駅前窓口コーナーで身分証明書・税証明の交付を希望されるかたも、市民窓口課または、資産税課へ1月4日(金)15時までに電話予約が必要です。

守衛室 ☎33 1821
市民窓口課 ☎33 1386
資産税課 ☎33 1361

支払窓口

市役所内の公金収納窓口(5番)は、12月28日(金)の16時まで業務を行います。1月は4日(金)から業務を始めます。

市税などの収納は、次の金融機関で12月28日(金)まで取り扱います。

- 横浜銀行
- スルガ銀行
- さがみ信用金庫
- みずほ銀行
- りそな銀行
- 静岡銀行
- 三井住友銀行
- 静岡中央銀行
- 中央三井信託銀行
- 中南信用金庫
- 中央労働金庫
- 小田原第一信用組合
- かながわ西湘農業協同組合
- ゆうちょ銀行・郵便局



ごみ収集など

●燃せるごみの収集

月・木曜日の収集地区は、年内は12月31日(月)まで、新年は1月7日(月)からです。

火・金曜日の収集地区は、年内は12月28日(金)まで、新年は1月4日(金)からです。

※そのほかのごみの収集は、「ごみと資源の収集日カレンダー」でご確認ください。

●大型ごみの電話受付と収集

年内は12月28日(金)まで、新年は1月4日(金)からです。年内の収集を希望される場合は、お早めに電話申込を済ませてください。

●ごみの持ち込み

年末は、29日(土)と31日(月)の11時まで持ち込めます。新年は1月4日(金)からです。

廃木材は、年内は12月25日(火)11時までです。新年は1月4日(金)からです(多量の場合は要予約)。

●犬猫などの死体処理

犬や猫などの死体処理は、1月1日(祝)はお休みです。

●環境事業センター

大型ごみ ☎32 1153
ごみの持ち込み ☎34 7325
犬猫などの死体処理 ☎34 7366

水道

休み中の水道の修理は、(株)小田原水道サービスセンター(☎42 2882)にお問い合わせください。

年末年始の転出精算、水道料金の納付などは、12月28日(金)19時まで水道局料金センター(☎41 1211)で取り扱います。水道料金の納付は、バーコードの印字がある納付書であれば、年末年始もコンビニエンスストアでお支払いできます。

なお、橘地区は県営水道ですので、県企業庁水道局二宮営業所(☎0463718111)にお問い合わせください。

.....

そのほか、市の施設などのお休みは、次の表をご覧ください。なお、ご不明な点は、休みに入る前にお問い合わせください。



(●が休み、▲が午後休み、■が11:00から休みとなります)

施設など		日程など												問い合わせ先				
		25 (火)	26 (水)	27 (木)	28 (金)	29 (土)	30 (日)	31 (月)	1 (祝)	2 (水)	3 (木)	4 (金)	5 (土)	6 (日)	担当	電話番号		
戸籍・住民票関係	市民窓口課、支所・連絡所、いすみ住民窓口					●	●	●	●	●	●		●	●	市民窓口課	33-1386		
	酒匂窓口コーナー、桜井窓口コーナー	※1					●	●	●	●	●		▲	●				
	国府津駅前窓口コーナー						●	●	●	●	●							
支払窓口	マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口	※1					●	●	●	●	●				出納室	33-1631		
	市役所の指定金融機関派出所	※1					●	●	●	●	●		▲	▲				
水道	水道局	※1					●	●	●	●	●		▲	▲	水道局料金センター	41-1211		
	保健センター	※2					●	●	●	●	●						保健センター	47-0820
	医療関係	市立病院					●	●	●	●	●		●	●				
ごみ・し尿	片浦診療所			●		●	●	●	●	●	●				片浦診療所	29-0012		
	ごみの持ち込み	※1				■	■	■	■	■	■		●	●	環境事業センター	34-7325		
	し尿収集	※3					●	●	●	●	●		●	●	小田原市清掃協会 小田原衛生公社	34-5300 35-3224		
社会教育施設	まなびの相談室(マロニエ)			●		●	●	●	●	●	●		●	●	まなびの相談室(マロニエ)	47-3002		
	生涯学習センターけやき					●	●	●	●	●	●				生涯学習センターけやき	35-5300		
	生涯学習センター国府津学習館					●	●	●	●	●	●				生涯学習センター国府津学習館	48-2035		
	郷土文化館	※4					●	●	●	●	●				郷土文化館	23-1377		
	郷土文化館分館松永記念館	※5					●	●	●	●	●				郷土文化館	23-1377		
	尊徳記念館・施設利用、図書室					●	●	●	●	●	●				尊徳記念館	36-2381		
	尊徳記念館・展示室					●	●	●	●	●	●				尊徳記念館	36-2381		
	しみん学習フロア					●	●	●	●	●	●				しみん学習フロア	24-6310		
	塔ノ峰青少年の家					●	●	●	●	●	●				塔ノ峰青少年の家	22-6268		
	市立図書館		●			●	●	●	●	●	●				市立図書館	24-1055		
	かもめ図書館		●			●	●	●	●	●	●				かもめ図書館	49-7800		
	マロニエ図書室					●	●	●	●	●	●				マロニエ	47-1515		
	いすみ図書コーナー					●	●	●	●	●	●				いすみ図書コーナー	37-9111		
	こゆるぎ図書コーナー					●	●	●	●	●	●				こゆるぎ図書コーナー	43-0200		
	小田原文学館					●	●	●	●	●	●				小田原文学館	22-9881		
体育施設	小田原球場	※6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	小田原球場	42-5511		
	上府中スポーツ広場					●	●	●	●	●	●				小田原アリーナ	38-1144		
	小田原アリーナ		●			●	●	●	●	●	●							
	小田原テニスガーデン					●	●	●	●	●	●							
	城山陸上競技場					●	●	●	●	●	●							
	城山庭球場		●			●	●	●	●	●	●							
	小峰庭球場、寿町テニス場					●	●	●	●	●	●							
	酒匂川スポーツ広場					●	●	●	●	●	●							
	高田運動広場、鴨宮運動広場					●	●	●	●	●	●							
	城内弓道場					●	●	●	●	●	●							
小田原スポーツ会館			●		●	●	●	●	●	●		●	●	小田原スポーツ会館			23-2465	
酒匂川左岸サイクリング場					●	●	●	●	●	●				公益事業協会	23-4470			
観光施設	天守閣					●	●	●	●	●	●				観光課	23-1373		
	歴史見聞館					●	●	●	●	●	●				観光協会	22-5002		
	城址公園遊園地					●	●	●	●	●	●				小田原城ミュージーゼ	22-3823		
	小田原駅観光案内所					●	●	●	●	●	●				なりわい交流館	20-0515		
	小田原城ミュージーゼ					●	●	●	●	●	●				社会福祉センター	34-3225		
福祉施設	小田原宿なりわい交流館														いそしぎ	49-2330		
	社会福祉センター	※7					●	●	●	●	●		●		高齢介護課	33-1841		
	生きがいふれあいセンターいそしぎ					●	●	●	●	●	●				マロニエ子育て支援センター	48-8698		
	前羽福祉館					●	●	●	●	●	●				いすみ子育て支援センター	37-9077		
子育て支援施設	下中老人憩の家					●	●	●	●	●	●				こゆるぎ子育て支援センター(子育てひろば)	43-0251		
	マロニエ子育て支援センター					●	●	●	●	●	●		●	●	ファミリー・サポート・センター	35-0053		
	いすみ子育て支援センター					●	●	●	●	●	●				マロニエ子育て支援センター	48-8698		
	こゆるぎ子育て支援センター(子育てひろば)					●	●	●	●	●	●							
駐車場など	ファミリー・サポート・センター					●	●	●	●	●	●		●	●	栄町駐車場	24-7007		
	児童プラザラッコ					●	●	●	●	●	●				暮らし安全課 保管場所 小田原駅東口自転車駐車場 小田原駅西口第1第2自転車駐車場 鴨宮駅北口第1第2自転車駐車場 鴨宮駅南口自転車駐車場 下曽我駅自転車駐車場	33-1851 35-0850 24-0377 32-3535 48-1961 48-4047 42-6697		
	栄町駐車場					平常どおり7時から24時まで営業												
	小田原駅東口臨時駐車場					平常どおり24時間営業												
	本町・藤棚・城内臨時駐車場					平常どおり24時間営業												
	梅林臨時駐車場	●	●	●	●	●	●		●	●	●							
	東町自転車等保管場所					●	●	●	●	●	●							
	小田原駅東口自転車駐車場								▲	●	●	●						
	小田原駅西口第1第2自転車駐車場								▲	●	●	●						
	鴨宮駅北口第1第2自転車駐車場								▲	●	●	●						
鴨宮駅南口自転車駐車場								▲	●	●	●							
その他の施設	下曽我駅自転車駐車場								▲	●	●	●			市民会館	22-7146		
	市民会館		●			●	●	●	●	●	●				国際交流ラウンジ	24-7760		
	おだわら国際交流ラウンジ(栄町駐車場3階)					●	●	●	●	●	●				市民活動サポートセンター	22-8001		
	おだわら市民活動サポートセンター(市民会館4階)		●			●	●	●	●	●	●				地域政策課	33-1725		
	おだわら女性プラザCHAT茶と					●	●	●	●	●	●				マロニエ	47-1515		
	川東タウンセンターマロニエ					●	●	●	●	●	●				いすみ	37-9111		
	城北タウンセンターいすみ					●	●	●	●	●	●				こゆるぎ	43-0200		
	橘タウンセンターこゆるぎ					●	●	●	●	●	●				斎場	34-4909		
	斎場		●											●	梅の里センター	42-5321		
	梅の里センター					●	●	●	●	●	●				曾我みのり館	42-5320		
	曾我みのり館					●	●	●	●	●	●				いこいの森	24-3785		
	いこいの森					●	●	●	●	●	●				フラワーガーデン	34-2814		
	小田原フラワーガーデン					●	●	●	●	●	●				わんぱくらんど	24-3189		
	小田原こどもの森公園わんぱくらんど	※8				●	●	●	●	●	●				青少年相談センター	23-1481		
	青少年相談センター					●	●	●	●	●	●		●	●	多古しらさぎ会館	35-0174		
多古しらさぎ会館					●	●	●	●	●	●				コミュニティホールかるがも	47-0575			
コミュニティホールかるがも					●	●	●	●	●	●				小田原競輪場	23-1101			
小田原競輪場(車券発売、払戻金支払い)	※9					●	●	●	●	●		●						

●公共施設予約システムは12月29日(土)8:30～14:00の間は、システムメンテナンスのため利用できません。

- ※1:14ページの本文もご覧ください。 ※2:休日・夜間急患診療日は、広報おだわらいふ12月15日号の休日診療カレンダーをご覧ください。
- ※3:緊急に備え、12月29日(土)は正午まで職員が待機しています。 ※4:12月28日(金)、1月2日(水)～4日(金)の期間は会議室の利用はできません。
- ※5:12月27日(木)、1月4日(金)の貸室利用はできません。 ※6:小田原球場のグラウンドは、12月1日(土)～1月31日(木)の期間は使用できません。
- ※7:3階の老人福祉施設は、1月5日(土)は利用できません。
- ※8:12月28日(金)～1月3日(木)の期間は、こども列車・ポニー乗馬はお休みですが、園内の散策や遊具などの利用はできます。
- ※9:1月4日(金)は競輪は開催しませんが、16:00まで払戻金の支払いを行います。



連載

学校自慢!

このコーナーでは、小・中学校でのユニークな取り組みを紹介します。子どもたちの生き生きとした表情を見ると、小田原の未来も安心!という気持ちになりますね。

教育政策課 ☎33-1671

今月号は…

東富水小学校

(児童数: 710人)



地域の人とふれあおう!

初夏にかえるの大合唱が聞こえ、中庭の池には数千匹の小田原めだかがいる、自然豊かな環境の東富水小学校。地域のかたも、防犯パトロールや計算ボランティアで、児童たちを見守ってくれます。昨年度の総合学習は、5年生が「幼稚園児とふれあいたい」と、ハロウィンにちなんで仮装して園を訪れ、クイズを出したり、本の読み聞かせをしたりして一緒に過ごしました。

今年度は、4・6年生が学区にある2園の運動会に参加し、ダンスの衣装の着替えを手伝ったり、後片付けをしたりしました。児童たちが、常に笑顔で園児に接していた姿が印象的で、今後は、園児たちに学校のことを教えたいと計画しています。



また、6年生は「地域のお年寄りとおふれあいたい」と、一人暮らしのお年寄りの食事会に参加し、ボランティアのかたと一緒に準備や片付けをしました。おしゃべりを楽しんだり、食後のリコーダー演奏と紙芝居で大きな拍手をもらったりして、次回の参加を約束しました。今後は、地域の老人ホームへの訪問も計画しています。

東富水小の児童たちは、地域のかたとふれあうことに大きな喜びを感じ、地域のかたも温かい目で児童たちを見守ってくれています。

幼稚園の子どもたちとおふれあいたいとの思いから、近くの幼稚園の運動会に行きました。運動会では、幼稚園生にダンスの衣装を着せてあげました。そのとき、みんなが笑顔だったので、思わず私も笑顔になって、心が温まりました。これからも学校のことを教えてあげたり、一緒に遊んだりして、ふれあいたいです。



とみくら まおさん
(6年生)

地域のお年寄りのかたとふれあいたいと考え、一人暮らしのかたとの食事会に行きました。紙芝居やリコーダーの練習を何回も繰り返して、お年寄りのかたの前で演奏すると、喜んでくれてうれしかったです。おいしいちゃんやおばあちゃんといろいろな話をするととても楽しかったです。また、機会を作って会いに行きたいです。



もり ゆうみさん
(6年生)

おだわら

花通信

さまざまな花に彩られ、四季折々の表情を見せるおだわら。毎月、花の名所を紹介します。

その9

小田原フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814

今年最後のご紹介は、冬の室内を彩る花鉢物です。洋らんには多くの種類がありますが、この時期は部屋を閉め切ることが多く、室内に入った瞬間に強い芳香を感じられる、シンビジウムやカトレアなどが見ごろです。

冬を代表するもう一つの花、シクラメンは花の色も豊富で、昔から贈答用に人気があります。最近は、屋外に植える種類なども人気があります。

どちらも、フラワーガーデンでご覧になれますが、恒例の「シクラメン品種展示会」には、毎年、多くのかたが来園します。今年は、12月13日(木)~15日(土)に開催します。



↑洋らん類



↑シクラメン展